

大阪市安全なまちづくり推進協議会 構成団体の活動状況

- | | | | | | |
|---|-------|------|------|---|------|
| 1 | 令和5年度 | 活動結果 | 2 頁 | ～ | 24 頁 |
| 2 | 令和6年度 | 活動計画 | 25 頁 | ～ | 43 頁 |

令和5年度 構成団体活動結果

団体名	令和5年度活動結果
公益社団法人 大阪市工業会連合会	<ol style="list-style-type: none"> 1 市工連会員である地域工業会・産業会が、各地域で開催されるキャンペーンやイベント（コロナ禍で中止になった事業もあり）に積極的に参画した。 2 各種防犯対策キャンペーンやイベントなどを、市工連会員である地域工業会・産業会を通じて広報するとともに、市工連ホームページに掲載して広報した。 3 啓発冊子やリーフレットを市工連会員である地域工業会・産業会に対して会員企業への配布を依頼するとともに、市工連で掲示・配架を行うことにより周知を図った。
大阪市子ども会 育成連合協議会	<ol style="list-style-type: none"> 1 各区子ども会が防災についての認識を高める活動を実施した。 2 各区子ども会において、警察等を迎えての防犯教室や交通安全教室を実施した。 3 各地域の子ども会においての見守り隊への協力を行った。 4 各地域の子ども会においてのこども地域防災を実施した。
社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会 大阪市ボランティア・ 市民活動センター	<ol style="list-style-type: none"> 1 各区社会福祉協議会において、地域の防犯ボランティア団体等と連携を図りながら、地域における防犯活動に参加する等の取組みを実施。 2 「地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業」として、地域の見守り活動や孤立世帯等への専門対応、また認知症高齢者等の行方不明者の早期発見へつなげた。 3 コロナにおけるつながりづくりの継続・推進として、ICTの活用促進や、安全・安心な活動の継続や再開に向けた取組みの発信などを実施。 4 地域こども支援ネットワーク事業を実施し、こどもの居場所づくりなどを支援することで、地域でこどもたちを支え、安全安心なまちづくりにつながる取組みの実施。
大阪市商店会総連盟	<ol style="list-style-type: none"> 1 各商店街で区役所等と連携し、啓発物の配布・掲示を実施した。 2 各区のイベント等において、市民へ安全・安心を呼びかける防犯啓発活動を実施した。

<p>一般財団法人 大阪市身体障害者団体 協議会</p>	<p>1 障害者週間キャンペーン</p> <p>「共生社会の実現」「障害者に関する理解の促進」「こころのバリアフリー」等をテーマとして大阪市各区の障がい者が主体的に参加し、区役所、駅、主要ターミナルで啓発物品を配布し、啓発活動を図った</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者週間 毎年12月3日～9日 ・ 啓発物品 ポケットティッシュ、ウェットティッシュ 「何かおてつだいしましょうか？」と声をかける“こころのバリアフリー”にご協力を！ ・ 参加人数 大阪市内各区10名～30名 						
<p>一般財団法人 大阪市青少年活動協会</p>	<p>1 知識の普及</p> <p>安全のための知識を普及するために、青少年活動指導者対象の研修会や講座を開催し、また、依頼を受けて講師として「指導者がおこなう安全管理のチェックポイント」や「KYT（危険予知トレーニング）の活用」などの指導をおこなった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大阪市青少年指導員全体研修会 安全教育研修「野外活動等で起こりやすいケガへの対応方法」 ・ (一財)大阪教育文化振興財団 「地域こども体験活動事業」に講師登録 おとなミニ研修「こども活動の安全管理」 ・ 青少年活動リーダースクール 野外活動指導者養成講習「野外活動における安全管理」 						
<p>大阪市青少年指導員 連絡協議会</p>	<p>1 指導ルーム活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 毎月25日を「統一指導ルームの日」と設定して、市内全域で夜間巡視を実施 (令和5年度の実績) <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">コース数</td> <td style="text-align: right;">延 2,067 コース</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">青少年指導員参加者数</td> <td style="text-align: right;">延 7,428 名</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">関係団体からの協力人数</td> <td style="text-align: right;">延 7,579 名</td> </tr> </table> <p>2 啓発活動</p> <p>道路交通法の一部改正により、令和5年4月1日からすべての自転車利用者に乗車用ヘルメットの着用努力義務が課されたことにより活動中の自転車利用時は、「ヘルメット着用」を研修会等で、説明するなど、注意喚起を図った。</p>	コース数	延 2,067 コース	青少年指導員参加者数	延 7,428 名	関係団体からの協力人数	延 7,579 名
コース数	延 2,067 コース						
青少年指導員参加者数	延 7,428 名						
関係団体からの協力人数	延 7,579 名						

大阪市青年団体協議会	<ol style="list-style-type: none"> 1 街中での行動の注意喚起（歩きスマホの自粛、ひったくりへの注意）を実施した。 2 啓発冊子の配布と内容説明を行った。 3 理事会において推進月間の広報を実施した。 4 新型コロナウイルス感染症予防策として、込み合った場所での会話時のマスク着用を行うよう周知した。なお、新型コロナウイルス感染症の5類移行時点で、病院内等施設管理者や集会主催者の指示がある場合を除き任意とした。 5 特殊詐欺に対する注意喚起（家族への注意喚起を含む）を行った。
大阪市地域女性団体協議会	<ol style="list-style-type: none"> 1 女性学習会を通じた「地域における安全・安心なまちづくり」についての学習および啓発 2 安全ガイドブック等の啓発冊子の配布、掲示 3 地域安全運動キャンペーンへの参加 4 推進月間のPRやひったくり等についての注意喚起
大阪市地域振興会	<p>各区において、防犯ボランティア活動を展開し、区役所、警察署、各防犯ボランティア団体と連携を図りながら、様々な防犯活動を展開した。</p>
社会福祉法人 大阪市手をつなぐ 育成会	<ol style="list-style-type: none"> 1 子どもの安全見守り活動への協力（随時） 所管施設において「こども 110 番の家」のステッカーを掲示し、子どもの安全確保への協力。 2 防犯パトロール活動への協力（12月末） 所管施設所在の連合町会と協力して防犯提灯の設置および年末警戒パトロールへの参加。 3 犯罪抑止活動（随時） 所管施設前の生活道路の清掃を兼ねて犯罪抑止の見守りを行った。 また、町会が防犯カメラを設置する際に所管施設の場所を一部提供したり、事業所と公道の境界に防犯カメラを設置して犯罪抑止につなげた。
大阪市PTA協議会	<ol style="list-style-type: none"> 1 年10回の理事会を開催した。 2 会長研修会で各校園長会長に向けた研修会を開催した。 3 校園PTA役員・委員研修会を4回会場に分かれて開催した。 4 年2回、区P会長会、理事研修会を開催した。

	<p>5 青少年の健全育成活動を推進、教育環境改善のための働きかけをした。</p>
<p>公益社団法人 大阪府防犯協会連合会</p>	<p>1 地域安全運動・歳末警戒の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 秋の地域安全運動及び歳末警戒の実施 ○ 全国地域安全運動大阪府民大会の開催（警察との共催） <p>2 広報啓発活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「大阪府安全なまちづくり推進会議」「大阪市安全なまちづくり推進協議会」、防犯設備士協会、質屋防犯対策協議会等と協働した活動の推進 ○ 機関紙「防犯おおさか」での広報啓発（年3回発行） ○ 「安全なまちづくり（地域安全活動資料）」、地域安全運動及び歳末警戒時のチラシ・グッズ等の作成配布 ○ ホームページの運営（犯罪発生状況、安全なまちづくり関係等） ○ 暴力団排除活動の推進（暴力団追放府民大会の後援、理事会への参加） ○ 覚醒剤、危険ドラッグ等薬物乱用防止の広報 ○ 特殊詐欺及び悪質商法の被害防止広報（高齢者対策の推進） ○ 自転車防犯登録制度の勧奨と鍵掛けツーロック運動等の推進 ○ 防犯関連図書、防犯手帳、その他各種防犯資料の斡旋 <p>3 防犯団体への支援活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ブロック連絡会の実施（各地区防犯協（議）会及び警察との連携強化） ○ 防犯団体が実施する防犯対策・活動等への助言・支援活動 ○ 防犯団体等へのDVD等貸し出し ○ 防犯功労者に対する各種表彰 ○ 若手防犯ボランティアリーダーの育成 <p>4 防犯キャンペーンへの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ナンバープレート盗難防止ネジ等の斡旋 <p>5 特殊詐欺対策検討部会への参画</p>
<p>大阪市保護司会 連絡協議会</p>	<p>1 大阪市内24地区の保護司会が、区民まつりの会場や、敬老会、グラウンドゴルフ大会の会場、駅前・商業施設付近の街頭において、地域の防犯意識の向上を目指して啓発活動を実施した。</p> <p>2 啓発物資として「地域の安全を守りましょう みんなでつくろう安心のまち」というメッセージを印刷したウェットティッシュとハンデ</p>

	<p>イメディカル（携帯用救急セット）を配布した。</p> <p>3 官製はがきを利用し、高齢者を対象としたアンケートを実施。 24地区に各40枚はがきを配布し、啓発物資を配布する際に手渡ししてもらい、記入後に最寄りのポストに投函する方法で回収し集計した。</p> <p>アンケートについては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大阪市の治安についてどのように感じるか ・ 保護司会が推進している犯罪予防活動を知っていたか ・ 特殊詐欺について被害にあわない自信はあるか ・ 被害にあわないために、対策を取っているか <p>という内容で、計960枚を配布し、760枚（79%）の回答を得た。</p>
大阪市民生委員 児童委員協議会	<p>1 地域の子どもたちを犯罪から守るため、地域内の各団体と協力して登下校の見守りを実施した。</p> <p>2 夏休み期間等に夜回りを実施した。（数区にて実施）</p> <p>3 ひったくり、振り込め詐欺などの特殊詐欺の注意喚起を実施した。</p>
一般社団法人 大阪市老人クラブ 連合会	<p>1 高齢消費者被害防止講習会の開催 各区老連で随時実施</p> <p>2 交通安全大会・講習会等への参加 各区老連で随時実施</p> <p>3 ひったくり等についての注意喚起 各区老連で随時実施</p> <p>4 特殊詐欺についての注意喚起及び講習会の開催 大老連において「サポート詐欺」研修会を開催 各区老連で随時実施</p>
一般社団法人 大阪府警備業協会	<p>1 「特殊詐欺被害防止」を主眼とした啓発チラシを大阪府警察と協同で各種のキャンペーン等に参加して配布した。</p> <p>2 「自治体が主催する市民まつり」等の行事やキャンペーン活動に参加し、防犯意識の高揚、啓発活動を実施した。</p> <p>3 機関紙（会報年3回・週報）や当協会ホームページに「安全なまちづくり」に関する活動状況等を掲載し、会員に対する防犯意識の高揚、啓発活動を実施した。</p> <p>4 会員会社に「安まちメール」の子ども被害情報を継続して送付し、</p>

	安まちアプリのインストールを積極的に広報している。
NPO法人 大阪府防犯設備協会	<p>1 安全なまちづくり運動への参加と支援</p> <p>(1) 街頭犯罪等抑止活動としての街頭防犯カメラの設置支援・既設カメラのメンテナンスのアドバイス・・・延3回、延5人</p> <p>(2) 大阪府防犯優良住宅認定制度の推進</p> <p>○ 戸建部門・申請27件、設計審査認定4件、認定16件</p> <p>(3) 大阪府防犯モデルマンション・駐車場登録制度の審査への参画・支援（(公社)大阪府防犯協会連合会が実施主体）</p> <p>○ 大阪府防犯モデルマンション登録制度の審査・申請24件、登録33件</p> <p>(4) 警察署、自治体、府民等からの要請に基づく防犯活動の実施</p> <p>警察署等からの要請に基づき防犯設備アドバイザーを派遣し、防犯講話、防犯診断を実施した。</p> <p>○ 防犯講話の実施・・・延6回、延7人</p> <p>○ 防犯診断の実施・・・延23回、延37人（大規模商業施設、量販店を含む。）</p> <p>○ 小学校等に対する防犯診断の実施・・・延18回、延36人</p> <p>2 安全なまちづくりに関する各種協議会への参画・参加</p> <p>(1) 大阪府・各区市町村安全なまちづくり推進会議（協議会）及び幹事会への参画・・・延18回、延19人（書面表決含む）</p> <p>(2) （公社）日本防犯設備協会が主催する会議への参画</p> <p>（公社）日本防犯設備協会通常総会（6月13日）、防犯設備士（業）協会全国大会（11月12日）、防犯設備士更新講習実施に伴う関係府県会議へ参画した。</p> <p>(3) その他の会議</p> <p>大阪府万引き総合対策協議会、大阪府自動車盗難等防止対策協議会、住宅侵入犯罪等抑止対策協議会、東警備業防犯協議会へ参画した。なお、住宅侵入犯罪等抑止対策協議会が開催する「住宅侵入犯罪&自転車盗難対策キャンペーン」へ参加し、防犯相談コーナーを設け対応した。（12月25日・アリオ八尾）</p> <p>3 防犯機器の展示会等の実施</p> <p>○ 令和5年度通常総会での展示（5月18日・ホテルプリムローズ大阪）・・・展示10社、来場者数延100人</p> <p>○ 防犯防災総合展2023（6月8日～6月9日・インテックス大阪）防犯機器展示及び防犯相談コーナーの開設</p>

	<p>主催：(株) テレビ大阪エクスプロ・・展示 3 社、延 14 人従事</p> <p>○ SECURITY SHOW 大阪 2023 (7 月 20 日～21 日) チラシの配布等主に協会の PR 活動を行った</p> <p>主催：日本経済新聞社、テレビ大阪</p> <p>○ 防犯設備士更新講習会場での防犯機器展示 (セミナー併催)</p> <p>1 回目 (9 月 29 日、大阪府警備業協会教場)</p> <p>展示 16 社、来場者数延 109 人</p> <p>2 回目 (2 月 16 日、エル・おおさか)</p> <p>展示 14 社、来場者数延 110 人</p> <p>○ 常設展示場の設置・活用 (通年)</p> <p>曾根崎警察署地下・大阪府警察広報コーナーに設置している防犯設備・機器の常設展示場をリニューアルしたが、12 月末、広報コーナー閉鎖に伴い撤収した。</p> <p>4 安全なまちづくりの啓発活動</p> <p>○ 「安全で安心して暮らせるまちづくり」(当協会広報用パンフレット) を 5,000 部印刷、「わが家の防犯対策講座」など安全なまちづくり啓発用パンフレットの配布及び同趣旨のパネルを展示した。(各種イベント参加時)</p> <p>5 防犯従事者等への教育事業の実施</p> <p>(1) 大阪府防犯設備アドバイザーの養成講習並びに現任アドバイザーへの講習の実施</p> <p>○ 新任・現任講習 (11 月 24 日)・受講者 新任 4 名・現任 26 名</p> <p>○ 現任講習 (11 月 28 日)・受講者 現任 18 名</p> <p>(2) (公社) 日本防犯設備協会主催防犯設備士更新講習への支援及び関西防犯設備 (士) 協会連合会によるセミナーの実施</p> <p>1 回目 (9 月 29 日、大阪府警備業協会教場) 受講者 64 人</p> <p>2 回目 (2 月 16 日、エル・おおさか) 受講者 42 人</p> <p>テーマ「過去の犯罪から学ぶ最新の防犯対策」</p> <p>セミナー参加者・2 日間合計 132 人 (防犯設備士及び一般)</p>
<p>一般社団法人 ガールスカウト 大阪府連盟</p>	<p>1 随時、指導者研修を行い、活動時の安全について指導した。</p> <p>2 ガールスカウト活動を通じて、地域社会における危険と安全を体験し、少女と若い女性の心を育てた。</p> <p>3 SNS 問題に対して少女自ら考え、自己防衛をするよう指導した。</p>

<p>日本労働組合総連合会 大阪府連合会</p>	<p>1 大阪府に要請している「政策・制度予算要請」の中で、「社会インフラ」の項目に、以下の13点を挙げて取り組んだ。</p> <p>大阪市を含む府内の市町村に対しても、同様の要請を実施した。</p> <p>要請内容は、構成組織に広く展開しており、安全なまちづくりへの啓発に寄与しているものとする。</p> <p>※ 要請内容</p> <p>○ 社会インフラ（住宅・交通・情報・防災）施策 【13項目】</p> <p>(1) 交通バリアフリーの整備促進について</p> <p>(2) 安全対策の向上に向けて</p> <p>(3) 運輸事業の交通安全対策・環境対策等について</p> <p>(4) 交通マナーの向上について</p> <p>(5) キッズゾーンの設置に向けて</p> <p>(6) 防災・減災対策の充実・徹底について</p> <p>(7) 地震発生時における初期初動体制について</p> <p>(8) 大阪府北部地震に対する継続支援について</p> <p>(9) 集中豪雨等風水害の被害防止対策について</p> <p>(10) 激甚災害時における公共交通機関の早期復旧に向けた取組</p> <p>(11) 公共交通機関での暴力行為の防止とその対策について</p> <p>(12) 交通弱者の支援強化に向けて</p> <p>(13) 持続可能な水道事業の実現に向けて</p>
<p>日本郵便株式会社 大阪北郵便局</p>	<p>1 広報啓発物の掲示等の推進</p> <p>令和5年度は以下のポスター・チラシの配架協力を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐震診断等のお知らせ ・親族後見人等相談会 ・大阪市所得減少世帯に対する臨時特別給付金のご案内 ・大阪市電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金のご案内 ・犯罪被害者等支援のための総合相談窓口 <p>個人市・府民税納付期限のお知らせ</p> <p>2 大阪市包括連携協定の推進</p> <p>(1) 地域見守り活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路や公共設備の損傷を発見した際の通報 ・配達先で家屋・住人の異常を発見した場合の通報 ・不法投棄などを発見した際の通報 <p>(2) 区政・市政状況のPR</p> <p>広報紙等の社内回覧及びお客さま窓口配架</p>

	<p>(3) こども110番の家事業への協力 郵便局窓口へのステッカーの掲出、取組の啓発</p> <p>(4) ポスター・チラシのお客さま窓口への配架 項番1の広報啓発物のほか、個別に要請があった場合に大阪市内の各郵便局において掲出・配架を行った。</p> <p>3 特殊詐欺被害防止への取組 各郵便局のお客さまルーム及びATMコーナー等で啓発チラシの配架及びステッカーの掲出を実施。 また、不審な取引を迫られているお客さまへの声かけや相談対応を行った。</p> <p>4 大阪府高齢者にやさしい地域づくり推進協定に基づく地域づくり ・ 高齢者等の見守り活動 ・ 認知症に対する正しい知識の習得 ・ 高齢者等の消費者被害防止への取組</p> <p>5 スマートスピーカーを活用したみまもりサービスの提供 ・ 高齢者みまもり、介護予防、障がい者サポート、防災面での活用をご提案</p>
大阪府	<p>1 地域安全センターの活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の情勢に応じ、設置箇所の見直しを行い、移設を働きかけた。 ○ 治安対策ニュース、治安対策課通信、安まち通信、府ホームページなど各種広報媒体を活用し、好事例や効果的な取組を広報した。 ○ 防犯教室や青色防犯パトロール、子ども見守り活動等を積極的に実施し、防犯ボランティア団体の活性化を図った。 <p>2 企業における社会貢献活動への取組の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 公民連携デスクと連携し、企業に対して防犯活動の取組を働き掛け、企業の各種広報媒体を通じて広報啓発活動を実施した。 ○ 企業や団体から防犯ブザーやパインアメ、ココアシガレット等の防犯啓発物品の提供を受け、各種防犯キャンペーンやイベント等で配布した。 <p>3 防犯リーダー等の養成及び防犯ボランティア活動への参加啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自治体、警察署、防犯ボランティア団体とともに大阪ランニングパトロールを行い、「ながら見守り活動」の普及促進を図った。 ○ 「安全・安心なまちづくりマニュアル」の更新活用を検討するとともに、府警と連携して研修会等を行い、防犯リーダーの養成を図

	<p>った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 府警、消費生活センター等と連携し、「消費のサポーター」養成講座の開催に取り組み、特殊詐欺被害防止に協力する防犯リーダーの養成を図った。 ○ X（旧 Twitter）を活用し、幅広い世代に対する広報啓発活動を行った。 <p>4 青色防犯パトロール活動の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業者団体から寄贈を受けた青色防犯パトロール車両を市町村へ配車し、活動の促進を図るとともに、次年度の寄贈の働き掛けを行った。 ○ 自治体、防犯ボランティアと連携し、合同パトロールを実施して児童の登下校時の見守り活動支援を行った。 <p>5 ホームページの活用による防犯ボランティア活動の紹介、防犯ボランティア支援などの積極的な情報の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 府ホームページ、治安対策課通信、治安対策ニュースにより、大阪府安全なまちづくりボランティア団体表彰受賞団体とその取組事例を紹介した。 <p>6 庁内ウェブページ等を活用した府職員の防犯意識の向上や防犯活動への参加促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 庁内ウェブページに治安対策課通信や安まち通信を掲載したほか、庁内放送も活用し、府職員の防犯意識を向上させた。 ○ 府民へ危害が及ぶおそれのある事案発生時に部局間の情報共有を迅速に行い、注意喚起を実施した。 <p>7 基礎自治体との連絡調整</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市町村防犯担当者会議において防犯情報を共有した。 ○ 治安対策課通信、安まち通信の配付を通じて、最新の犯罪情報を提供するとともに、特殊詐欺対策機器貸出事業等の対策情報の発信を行った。 ○ 各市町村及びその他都道府県と、防犯環境整備状況の把握・資料化を図り、情報共有を行った。 <p>8 教職員に対する安全対策研修の促進及び防犯教育の推進支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 12月に防災教室・学校安全教育研究協議会（同時開催）を開催 ○ 防犯教室講習会（実技講習：8月／講義：9月）を開催 ○ 11月に交通安全教室を開催 ○ 防犯体制の緊急点検への対応【新規】 <p>令和5年3月に生じた不審者侵入事案を受け、文部科学省が不</p>
--	---

審者侵入の学校侵入防止対策の強化を図ることを決定し、学校の危機管理マニュアル等に係る点検を実施。

令和5年8月、市町村教育委員会に対して国の点検結果を踏まえ、所管学校園の危機管理マニュアルに「不審者侵入防止の3段階のチェック体制（①校門、②校門から校舎への入り口、③校舎への入り口）」の記載を確認するとともに指導するよう周知。

令和6年1月、府立学校に対して調査を実施し、各学校の危機管理。

マニュアルに3段階のチェック体制が記載されていることをすべて確認。

9 犯罪多発場所等における防犯対策の推進

- 自治体、事業者、防犯ボランティア等とともに、特殊詐欺被害防止訓練や防犯研修、キャンペーン等広報啓発活動を行った。

10 実践的・体験型交通安全事業の実施

- 自転車シミュレータを活用し、効果的な交通安全講習を実施した。

11 犯罪抑止に向けた街頭キャンペーン等の実施

- 大阪府安全なまちづくり推進会議構成団体や安全なまちづくり大使、自治体等と連携した防犯キャンペーンを実施し、防犯意識の向上を図った。

12 府民に対する「治安対策に向けたアンケート調査」の実施

- 「おおさかQネット」を活用し、府民への治安対策に関するアンケート調査を実施した。

13 地域に根ざした少年非行対策を進めるための市町村における少年非行防止活動の実施

- 支援が必要な市町村を中心に、巡回指導や研修・講演会の講師派遣等を行った。
- 青少年指導員連絡協議会等と連携し、活動物品として伸縮式シグナルライトを提供した。

14 少年の非行及び犯罪被害防止活動の実施

- 夜間等における街頭巡回活動に同行し、声掛け活動を実施した。
(少年非行防止活動ネットワークへの活動支援)
- 大阪の子どもを守るサイバーネットワークアドバイザー会議等で、インターネット上のいじめ等対策を検討した。

15 小・中学校における生徒指導体制の強化

- 大阪府少年サポートセンター学警補導連絡会等を開催し、大阪府

	<p>内の小学校・中学校と情報交換を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 小・中学校に「児童・生徒支援コーディネーター」を配置した。 ○ いじめや児童虐待の課題に対し生徒指導體制の構築を推進した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 関係市町村に SC・SSW・SL・校長 OB からなる緊急支援チームを派遣した。 ・ 生徒指導主事の負担軽減のため非常勤講師を配置した。 ・ 小学校にスクールソーシャルワーカーサポーターを配置した。 <p>16 少年警察ボランティア及び青少年指導員との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 少年非行防止活動ネットワークの活動支援を通じ、少年警察ボランティアや青少年指導員、地域のボランティア等の連携強化を推進した。 <p>17 青少年健全育成条例等の効果的な運用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 有害環境浄化活動の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ ミナミ等繁華街の夜間立入制限施設に対して条例遵守状況調査を実施した。(31 施設) ・ 有害図書類等の区分陳列遵守状況調査 (257 店舗) 及び自動販売機の遵守状況調査 (212 台) を実施した。 ○ スマートフォン等を介した被害の防止に向けた取組の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ フィルタリングの利用促進に向け、啓発資材を保護者や青少年等に配付した。 ・ ネット利用をみんなで考えるプロジェクトを実施した。(児童・生徒・保護者等合同ワークショップ (第1回：令和5年8月7日、第2回：令和6年2月4日)) ・ スマホ・SNS 安全教室を実施した。(実施回数 843 回) ・ 携帯電話販売店舗に条例遵守状況に関するアンケート調査を実施した。(回答数 216 店舗) <p>18 少年非行防止・暴走族追放のための広報啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「少年非行・被害防止強調月間 (7月)」において、啓発活動を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 啓発ポスターを作成し、各市町村や府内の学校・警察署等へ配付した。 ・ ドン・キホーテ梅田本店及びアリオ八尾にて、啓発キャンペーンを開催した。 ・ 大型ビジョンや包括連携協定企業等においてデジタルサイネージの放映等による広報啓発を行った。 ○ 前記月間以外に、アリオ八尾にて啓発キャンペーンを開催した。
--	--

	<p>19 非行等問題行動のある少年に対する立ち直り支援</p> <ul style="list-style-type: none">○ 大阪府少年サポートセンター育成支援室において、非行等問題行動のある少年に対して、立ち直り支援活動を実施した。 <p>20 少年非行防止に向けた保護者・家庭への支援</p> <ul style="list-style-type: none">○ 大阪府少年サポートセンター育成支援室において、立ち直り支援事業を行う過程での情報交換や指導助言を通じて保護者・家庭の支援を行った。 <p>21 無職少年に対する自立・就労支援</p> <ul style="list-style-type: none">○ 「大阪府子ども・若者民間支援団体連絡会議」を活用し、市町村と民間支援団体の意見交換会を実施した。(令和6年1月23日)○ 孤立状態に置かれているひきこもり当事者やその家族と支援者をつなげる「場」をつくる「講演会」(10月5日)および「対話交流イベント(ひきこもりラウンジ)」(11月17日)を開催した。 <p>22 まちぐるみでの子ども見守り活動の促進</p> <ul style="list-style-type: none">○ 地域住民、事業者に対して、大阪ランニングパトロール等の「ながら見守り活動」や青色防犯パトロールへの参画を働きかけた。○ 大阪府民共済生活協同組合から寄贈を受けた防犯ブザーを府内小学校に配付したほか、各種キャンペーン等を通じて防犯ブザーの普及促進を図った。 <p>23 学校の安全確保対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none">○ 地域学校安全指導員(スクールガード・リーダー)を配置した。 <p>24 こども110番運動の活性化</p> <ul style="list-style-type: none">○ 8月を「こども110番月間」として各種キャンペーンを実施し、「こども110番の家」及び「動くこども110番」の広報啓発を行った。 <p>25 非行防止・犯罪被害防止教室の実施</p> <ul style="list-style-type: none">○ 小学5年生を対象に「非行防止・犯罪被害防止教室」を実施した。○ 府内全小学校高学年に対する「非行防止・犯罪被害防止教室」を実施した。○ 府内全小学校において、非行防止教室を実施した。 <p>26 道路・公園、その他公共交通における防犯環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none">○ 地域の実情に応じて一部の府営公園において指定管理者により防犯・監視カメラを設置した。 <p>27 自転車通行環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none">○ 自転車通行環境・空間の整備に係る工事や設計を約44km実施し
--	--

	<p>た。</p> <p>28 無電柱化（電線共同溝）事業の促進及び美観形成等による交通・防犯環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪府無電柱化推進計画に基づき、既設道路 34.5km のうち、約 29km（国道 176 号など、26 箇所）において事業を実施した。 <p>29 住まいの防犯対策の普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「大阪府防犯優良住宅認定制度（戸建・低層マンション）」の推奨、同制度及び「防犯モデルマンション」等の広報啓発活動を行った。 <p>30 府営住宅における防犯環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 府営住宅の防犯仕様への対応として、バルコニーからの侵入防止やインターホンの設置等を実施した。 <p>31 ひったくり防止カバーの普及促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪府自転車商防犯協会から、ひったくり防止カバーの寄贈を受け、自治体等と連携してキャンペーン等で配布、広報を行い、普及促進を図った。 <p>32 子どもや女性を対象とした性犯罪等の未然防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業者団体等と連携し、性犯罪被害防止に向けた広報啓発、防犯ブザーの配布及び普及を行った。 ○ 「こども 110 番月間」としている 8 月を中心に、各種キャンペーンを実施して「こども 110 番の家」及び「動くこども 110 番」の広報啓発を行った。 ○ 鉄道警察隊と連携し、痴漢撲滅キャンペーンへの参画や、企業と連携した性犯罪被害防止活動を行った。 ○ 府保有の青色防犯パトロール車両を活用し、児童らの登下校時における見守り活動を行った。 ○ 大阪府子どもを性犯罪から守る条例における社会復帰支援の取組を適切に行った。 ○ 自治体、警察署と連携した防犯キャンペーンや「防犯防災総合展」へのブース出展において、性犯罪被害防止に向けた広報啓発を行った。 <p>33 サイバー犯罪被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 消費生活センターからサイバー犯罪対策課に詐欺サイト及び偽サイトに関する情報の提供を 144 件実施した。 <p>34 特殊詐欺被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 庁内各部局、警察、自治体、事業者等と連携し、特殊詐欺被害防
--	--

	<p>止に関する広報啓発活動を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 消費生活センターと連携し、「大阪府消費者フェア」において特殊詐欺被害防止に関する情報を発信した。 ○ 特殊詐欺被害防止緊急対策事業として、自治体に対する特殊詐欺対策機器の普及促進に向けた働き掛けを行い、大阪市含む8自治体に対し、自動通話録音機等貸出事業への補助を実施した。 ○ 市町村防犯担当者会議を開催し、各自治体に対し特殊詐欺対策機器貸与事業の実施を促した。 ○ 防犯キャンペーンや安まち通信、X等の広報媒体を通じて自動通話録音機等の特殊詐欺対策機器普及を促進した。 ○ ホームページを通じて、消費生活センターと連携した被害防止の注意喚起を実施した。 <p>35 だまされないための電話対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 警察、自治体と連携し特殊詐欺被害防止キャンペーンを実施し、自動通話録音機等の特殊詐欺対策機器普及を促進した。 <p>36 高齢者の見守り活動の充実など支援体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 民間の事業者と締結する「大阪府高齢者にやさしい地域づくり推進協定」に基づき、市町村が実施する行方不明高齢者の早期発見・保護への協力や見守り等の充実に取り組んだ。 ○ 府警本部等と連携して作成した事業者向けの見守り啓発ポスターを、コンビニエンスチェーン加盟店舗、スーパーマーケット、その他消費者問題に取り組む事業者に幅広く配付することにより、地域における見守り者としての意識を高めるための啓発を実施した。 <p>37 企業等と連携した自動車関連犯罪の被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「防犯防災総合展」へのブース出展や自治体へのポスター配付等により、自動車関連犯罪被害防止に関する広報啓発を行った。 <p>38 駐車場・駐輪場設置者等への防犯設備の整備に係る啓発、協力要請</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪府ホームページ、公式X等を活用し、自動車関連犯罪被害防止に関する広報啓発を行った。 <p>39 自転車の鍵掛け及び防犯効果の高い鍵の取付けの啓発・指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪府自転車商防犯協力会と連携し防犯キャンペーンを実施し、啓発物品を配布した。 <p>40 重層的なネットワークを活用した自転車盗防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪府自転車盗難等防止対策協議会総会に出席するとともに、関係団体・企業とのネットワーク構築を図った。 <p>41 社会のルール・マナー向上のための広報・啓発</p>
--	--

	<ul style="list-style-type: none"> ○ 府内全小学校高学年に対する「非行防止・犯罪被害防止教室」を実施した。 ○ 府内全小学校において、非行防止教室を実施した。 <p>42 地域における規範意識高揚キャンペーン（自転車の放置、無灯火、二人乗り等の追放）の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「大阪府自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」に基づき、各種イベント等において、関係機関と連携し、条例内容等の周知啓発を実施した。 ○ 「府民運動大綱」に基づき、各季の運動を推進し、広報啓発を実施した。 <p>43 薬物乱用防止啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 薬物乱用防止の広報啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大阪府内の青少年指導員へ薬物乱用防止に向けた活動要請を行った。 ・ 「少年非行・被害防止強調月間（7月）」に啓発ポスターを作成し、府内の学校へ配付するとともにドン・キホーテ梅田本店及びアリオ八尾にて啓発キャンペーンを行った。 ・ 上記月間以外に、アリオ八尾にて啓発キャンペーンを行った。 ○ ターゲティング広告、ポスターの掲出、街頭キャンペーン、配信イベント、リレー講義等により、薬物乱用防止の広報啓発を行った。 ○ 学校における薬物乱用防止教育の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 12月に薬物乱用防止教育推進講習会を開催した。 ・ 令和3年度及び令和4年度に作成した「薬物乱用防止教育のために－指導参考事例集－」（中学校版・高等学校版）の周知・啓発活動を行った。 ・ 府内の中学校・高等学校における薬物乱用防止教室を開催した。（中学校：95.1% 高等学校：100%） <p>44 自転車マナーアップ向上に向けた駐輪場の整備・設置の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自転車マナーアップ強化月間及び駅前放置自転車クリーンキャンペーン期間中に、放置自転車追放の機運を高めるための広報啓発活動を推進した。 ○ 駅周辺における放置自転車の実態調査の実施や、市町村が制定している条例等について、各市町村と情報共有を実施した。 <p>45 違法駐車排除活動の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 駐車実態に即した駐車監視員の効果的かつ弾力的な運用を推進し
--	--

	<p>た。</p> <p>46 不法投棄監視の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 不法投棄の抑制を目的とする監視カメラを適切に管理した。 ○ 定期的な道路パトロールにより不法投棄の早期発見、撤去を行った。 <p>47 落書き・投棄ゴミの早期排除・ボランティアと協働した取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域住民との協働した取組の実施 大阪府の管理道路沿道において、地域住民や地元市町村、企業が参加した「アドプト・ロード・プログラム」を行った。 ○ 落書き消し活動の推進 落書きが酷かった歩道橋の落書きを消し、近隣小学校の協力により児童の顔をパネル化し、設置した。
大阪府警察	<p>1 地域安全センターの活動支援</p> <p>防犯ボランティア活動を活性化させるため、地域安全センターを活用した防犯教室、合同パトロール等により、住民の防犯意識の高揚を図り、防犯ボランティア活動への協力依頼を実施</p> <p>2 企業における社会貢献活動への取組の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 協定を締結した事業者地域安全情報等を提供し、企業の特徴を活かした防犯啓発品等を製作し、広く府民に広報啓発活動を実施 ○ 「大阪エヴェッサ」と試合会場において防犯キャンペーンを実施、会場オーロラビジョンを使用して、制作した選手出演の防犯動画の放映を行い、広報啓発活動を実施 ○ 三井アウトレットパークと連携し、女性被害防止チラシを作成、各管轄警察署において配布 ○ 明治安田生命と連携して子供被害防止チラシを作成、配布 ○ 株式会社サンエックスとあべのキューズモールと連携し、「すみっこぐらし」を起用した子供被害防止キャンペーンを実施 ○ 朋和産業株式会社と共同し製作したキャラクター「すぐぼりす」を起用した広報啓発活動の推進 ○ 防犯啓発動画等をジェイコムチャンネルにて放映 ○ 防犯CSR活動への参加促進に向け、事業者に対してランニングパトロールや見守り活動等の防犯活動について働き掛けを実施 <p>3 防犯リーダー等の養成及び防犯ボランティア活動への参加啓発の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 安まちアプリを活用したランニングパトロールや「ながら見守り活

	<p>動」の普及促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪学生ボランティアネットワーク「みっくす」と連携した防犯キャンペーンやイベント、定例会議の開催や京都学生ボランティアとの交流会の開催など、若い世代が参加しやすい活動を支援 <p>4 青色防犯パトロール活動の促進</p> <p>青色防犯パトロール団体に対し、犯罪発生状況等の情報を提供し、合同パトロールを実施</p> <p>5 ホームページの活用による防犯ボランティア活動の紹介、防犯ボランティア支援など積極的な情報の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 安まちメール、X等の各種媒体を活用し、自主防犯行動を促す情報の提供 ○ 防犯キャンペーン、巡回連絡等のあらゆる警察活動を通じて、安まちアプリ登録勸奨活動の推進 ○ 新入学生、新社会人を対象とした安まちアプリ登録勸奨活動の推進 <p>6 犯罪多発場所等における防犯対策の推進</p> <p>自治体や事業者に対して、犯罪多発場所や通学路等への防犯カメラ設置に向けた働き掛けを推進</p> <p>7 犯罪抑止に向けた街頭キャンペーン等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 全国地域安全運動に先立ち、エル・おおさかにおいて大阪府民大会を開催し、防犯功労者、防犯功労団体に対する表彰を実施 ○ 地域安全運動期間中に各種キャンペーン等の、広報啓発活動を実施 ○ 毎月 11 日の「安全・安心まちづくりの日」を府民に周知するため、安まちメールやX等で広報啓発を実施 ○ 「無添くら寿司」と協働した回転レーンを利用した啓発キャンペーンを実施 ○ なんばグランド花月特別講演における特殊詐欺被害防止イベントを実施 ○ 安全なまちづくり大使を起用した、防犯キャンペーンを実施 <p>8 「地域安全マップ」の普及促進</p> <p>Xや大阪府警のホームページ等により、子供被害情報を配信し、大阪府教育委員会の会議に参加し子供の犯罪被害情報等を提供</p> <p>9 地域に根ざした少年非行対策を進めるための市区町村における少年非行防止活動ネットワークへの支援</p> <p>各種会議等での講演や研修、声掛け活動時の同行指導等の実施</p>
--	---

	<p>10 少年の非行及び犯罪被害防止活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 少年非行及び犯罪被害の未然防止活動を推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 関係機関・団体等と地域の犯罪実態に即した街頭補導を実施 ・ 歓楽街における夜間帯の街頭補導及び声掛けやパトロールの強化等を実施 ・ SNS上の性被害につながるおそれのある不適切な書き込みに対し、注意喚起メッセージを児童や閲覧者に直接送信する取組を実施 <p>11 小・中学校における生徒指導体制の強化 スクールサポーターによる学校への訪問活動や情報交換等を実施</p> <p>12 少年警察ボランティア及び青少年指導員との連携 合同での街頭補導や広報啓発活動等を実施</p> <p>13 青少年健全育成条例等の効果的な運用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 有害環境浄化活動を推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ キタ、ミナミ等繁華街の夜間立入制限施設の条例遵守状況について立入調査を実施 ・ 有害図書の陳列や販売に関し、遵守状況の調査を実施 ・ 夜間立入制限施設に対する条例の遵守状況について立入調査を実施 ・ 有害役務営業店舗に対する条例の遵守状況について立入調査を実施 ○ インターネット利用に関する教育及び広報啓発活動を推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業者と連携し、インターネットの危険性等に関する犯罪被害防止教室を実施 ・ SNSに起因する犯罪被害事例やフィルタリングの活用に関する広報・啓発活動を実施 <p>14 少年非行統計に基づく街頭補導活動等各種少年非行防止活動の推進 少年非行統計を活用した各種非行防止活動を実施</p> <p>15 少年非行防止・暴走族追放のための広報啓発 薬物乱用防止や闇バイト等の犯罪加担防止に関する広報啓発資料を作成し、企業や自治体と連携して府内の学校において啓発活動を実施</p> <p>16 非行等問題行動のある少年に対する立ち直り支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 過去に非行少年として取り扱いのあった少年について、再非行防止に関する取組を実施 ○ 対象少年に対して心理テストを行い、科学的根拠に基づいた立ち直り支援活動を実施
--	---

	<p>17 まちぐるみでの子ども見守り活動の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 子供を狙った犯罪の実態や見守り活動について記載したリーフレットと動画を作成の上、SNS 配信を活用した情報提供を実施 ○ 大阪府教育委員会の会議等において、声掛け事案等の発生状況等の情報提供を実施 ○ スクールサポーター研修会等において効果的な見守り活動を行えるよう「ながら見守り活動」について促進依頼を実施 <p>18 非行防止・犯罪被害防止教室の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校高学年に対する「非行防止・犯罪被害防止教室」を実施 ○ 規範意識の向上を図るため、小学生に対して非行防止教室等を実施 <p>19 繁華街等における防犯設備の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 街頭防犯カメラシステムの維持、管理、更新に向けた整備を実施 ○ 無電柱化事業による防犯環境の整備を実施 ○ 経年劣化した街頭防犯カメラの撤去を実施 <p>20 自転車通行環境の整備</p> <p>道路管理者と連携した自転車通行空間の整備を推進</p> <p>21 地域における防犯カメラ等効果的な防犯設備の普及促進及び整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自治体に対する防犯カメラ等の防犯環境整備の促進に向けた資料提供や働き掛けを実施 ○ 新駅や都市開発の整備事業を実施する自治体等に対する防犯カメラ設置の働き掛けを実施 <p>22 住まいの防犯対策の普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯防災総合展においてセミナーを開講し、大阪府防犯優良住宅認定制度等の普及促進活動を実施 ○ 第 12 回住宅侵入犯罪等抑止対策協議会総会を開催し、住宅侵入窃盗の現状と被害防止対策について、関係団体等と情報共有して連携を強化 <p>23 子どもや女性を対象とした性犯罪等の未然防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 府下の大学や短期大学の担当者を集めて、性犯罪被害防止の講習を実施 ○ 府下の個人塾経営者等に対して、子供に対する声掛け事案や性犯罪等被害防止講習を実施 ○ 府下主要駅において、学生ボランティアとともに痴漢撲滅キャンペーンを実施 ○ 商業施設において、人気キャラクターを起用した子供被害防止キ
--	---

	<p>キャンペーンを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 再犯防止措置対象者に対する所在確認や面談を行うなど、再犯の未然防止を推進 ○ 子供や女性に対する性犯罪等の前兆とみられる事案の行為者に対して指導・警告を実施 <p>24 サイバー犯罪被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校や企業、自治体等を対象にサイバーセキュリティ意識の向上に向けた防犯教室やセミナーを実施 ○ 企業の協力を得て、啓発物品等を作成・配布 ○ 安まちメールやX等を通じて被害防止情報を発信 ○ フィッシング詐欺等被害防止画像を作成し、府下のデジタルサイネージ等で放映 ○ 大学の協力を得て掲示板やウェブページ上でサイバー防犯ボランティアを募集 ○ サイバー防犯ボランティアに対する教養及びCTF大会を実施 <p>25 特殊詐欺被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 警察署及び自治体のホームページのほか、安まちメール、X等において、主な手口、発生状況、被害防止対策等を紹介し、注意喚起を実施 ○ 日本相撲協会の協力を得て、大相撲三月場所において、特殊詐欺被害防止の啓発横断幕を掲示するとともに、横綱等の相撲関係者による啓発動画を制作・配信 ○ セレッソ大阪有名選手、タレント「オバチャーン」を起用した闇バイト防止啓発動画の制作、配信 ○ 特殊詐欺被害防止キャラクター「みやぶるぞう」等の作成 ○ 老人クラブ連合会の協力を得て、特殊詐欺に関するアンケート調査を実施 ○ 消費生活センターと連携して、警察庁から還元された名簿登載者等に対して被害防止啓発ハガキを郵送し、注意喚起を実施 ○ 特殊詐欺被害防止コールセンター事業により、前記名簿登載者等に対して注意喚起を実施 ○ X上の受け子募集、受け子になろうとする書き込みの投稿に対し、警告文の送信を実施 <p>26 水際対策の強化推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 金融機関職員等に対して高齢者の高額出金時における通報等の協力を要請し、未然防止対策を推進
--	---

	<ul style="list-style-type: none"> ○ 金融機関に対して高齢者のATM引出制限やモニタリングの強化等について協力依頼を実施 ○ 予兆電話入電時に、安まちメールを配信して注意喚起を行うとともに、犯行に利用されるおそれのある無人ATM等に対する集中警戒を実施し、「ストップ！ATMでの携帯電話」運動を推進 ○ コンビニエンスストア店員に対する巡回指導を実施し、高額な電子マネー購入者への声掛けや通報等の協力を要請するなど、被害防止対策の強化を推進 ○ コンビニエンスストアに対して、特殊詐欺被害の事例を想定した声掛け訓練を実施 <p>27 だまされないための電話対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市町村防犯担当者会議において、防犯機能付電話機等の貸出事業の継続・拡充・創設の働き掛けを実施 ○ 高齢者や高齢者の子、孫世代等に対して防犯機能付電話機等の設置や、留守番電話機能の活用について働き掛けを実施 ○ 家電量販店や家電メーカーとの連携による、防犯機能付電話機等の普及を促進 ○ NTTが取り組む、ナンバーディスプレイ及びナンバーリクエスト無償化事業の勧奨と「国際電話不取扱受付センター」の周知及び利用休止申込みを推進 <p>28 企業等と連携した自動車関連犯罪の被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 同支部等と連携して、漫画「キン肉マン」を防犯正義超人に再委嘱し、防犯ポスター等の製作、キン肉マンの着ぐるみを使用した各種防犯キャンペーンを実施 ○ 関係団体の協力で確保したナンバープレート盗難防止ネジを活用して、自動車販売店等と協働した府下一斉の無料取付キャンペーンを実施 <p>29 駐車場・駐輪場設置者等への防犯設備の整備に係る啓発、協力要請</p> <p>第 21 回大阪府自動車盗難等防止対策協議会総会を開催し、自動車関連犯罪の現状と被害防止対策について、関係団体等と情報共有して連携を強化</p> <p>30 自転車の鍵掛け及び防犯効果の高い鍵の取付けの啓発・指導</p> <p>大学や大型商業施設で、「大阪府自転車盗難等防止対策協議会」と連携したワイヤーロックや電動自転車へのバッテリーロックの無料配布を実施</p> <p>31 重層的なネットワークを活用した自転車盗防止対策の推進</p>
--	--

	<p>関西大学心理学専攻教授の助言を受け「犯罪企図者に向けた警告」をテーマとした広報啓発用ポスターを「大阪府自転車盗難等防止対策協議会」会員団体と連携して作成し、駐輪場・学校等に掲載</p> <p>32 地域における規範意識高揚キャンペーン（自転車の放置、無灯火、二人乗り等の追放）の推進</p> <p>自転車マナーアップ強化月間（11月実施）等において、交通ルール遵守のほか、ヘルメット着用の広報啓発活動を推進</p> <p>33 違法駐車排除活動の活性化</p> <p>駐車実態に即した駐車監視員の効果的かつ弾力的な運用を推進</p>
大阪市	資料6参照

令和6年度 構成団体活動計画

団体名	令和6年度活動計画
公益社団法人 大阪市工業会連合会	<ol style="list-style-type: none"> 1 各種防犯対策キャンペーンやイベントなどを市工連ホームページで広報するとともに、市工連会員である地域工業会・産業会を通じて広報する。 2 啓発冊子やリーフレットの掲示・配架を行うとともに、市工連会員である地域工業会・産業会に対し、会員企業への配布を依頼して周知を図る。 3 市工連会員である地域工業会・産業会に対し、各地域で開催されるキャンペーンやイベントへの積極的な参画を依頼する。
大阪市子ども会 育成連合協議会	<ol style="list-style-type: none"> 各區子ども会が防災についての認識を高める活動 2 各區子ども会において、警察等を迎えての防犯教室や交通安全教室の実施 3 各地域の子ども会においての見守り隊の協力 4 各地域の子ども会においてのこども地域防災
社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会 大阪市ボランティア・ 市民活動センター	<ol style="list-style-type: none"> 1 各種防犯に係る周知を行う。 2 各區社会福祉協議会において、地域の防犯ボランティア団体等と連携を図りながら、地域における防犯活動に参加する等の取組みを継続して実施する。 3 「地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業」として、地域の見守り活動や孤立世帯等への専門対応、また認知症高齢者等の行方不明者の早期発見へつなげる。 4 地域のつながりづくりや、地域での見守りや気にかけて関係性を途絶えさせないことで、孤立を予防し、一人ひとりが安心して暮らし続けることができる安全安心な地域づくりをめざす。 5 地域こども支援ネットワーク事業を実施し、こどもの居場所づくりなどを支援することで、地域でこどもたちを支える取組みをすすめ、安全安心なまちづくりにつなげる。
大阪市商店会総連盟	<ol style="list-style-type: none"> 1 各商店街で区役所等と連携し、啓発物の配布・掲示を実施する。 2 各區のイベント等において、市民へ安全・安心を呼びかける防犯啓発活動を実施する。
一般財団法人 大阪市身体障害者団体 協議会	<ol style="list-style-type: none"> 1 障害者週間キャンペーン 「共生社会の実現」「障害者に関する理解の促進」「こころのバリアフリー」等をテーマとして大阪市各區の障がい者が主体的に参加し、

	<p>区役所・駅・主要ターミナルで啓発物品を配布し、啓発活動の展開を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施日 障害者週間中（毎年12月3日～9日） ・ 活動内容 「障がいのある人もない人も」 「共に暮らしていきやすいまちづくり」に向けて区役所他主要箇所でも広く市民に声掛けを行う。 街宣車で市内を巡回して広報活動を行う。 啓発物品の配布。
<p>一般財団法人 大阪市青少年活動協会</p>	<p>1 知識の普及</p> <p>引き続き、安全のための知識を普及するために、青少年活動指導者対象の研修会や講座を開催し、また、依頼があれば講師として「指導者がおこなう安全管理のチェックポイント」や「KYT（危険予知トレーニング）の活用」「応急手当」などの指導をおこなう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大阪市青少年指導員研修会 安全教育研修「野外活動の安全管理と指導者の責任」「青少年活動中の事故やケガへの対処法」 ・ （一財）大阪教育文化振興財団 地域こども体験活動事業「こども活動の安全管理」講師登録 ・ 青少年活動リーダースクール 野外活動指導者養成講習「野外活動における安全管理」など
<p>大阪市青少年指導員 連絡協議会</p>	<p>1 指導ルーム活動の実施</p> <p>毎月25日を「統一指導ルームの日」と設定して、夜間巡視を継続していきます。</p> <p>2 指導ルーム手帳の作成</p> <p>巡視をする際の活動内容や心構えをまとめた携帯用の手引きを作成。</p>
<p>大阪市青年団体協議会</p>	<p>1 街中での行動の注意喚起（歩きスマホの自粛、ひったくりへの注意）</p> <p>2 啓発冊子の配布と内容説明</p> <p>3 推進月間の広報</p> <p>4 特殊詐欺に対する注意喚起（家族への注意喚起） 情報のアップデート</p>

<p>大阪市地域女性団体協議会</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 女性学習会を通じた「地域における安全・安心なまちづくり」についての学習および啓発 2 安全ガイドブック等の啓発冊子の配布、掲示 3 地域安全運動キャンペーンへの参加 4 推進月間のPRやひたくり等についての注意喚起
<p>大阪市地域振興会</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 各区において、防犯ボランティア活動を展開し、区役所、警察署、各防犯ボランティア団体と連携を図りながら、様々な防犯活動を展開していく。
<p>社会福祉法人 大阪市手をつなぐ 育成会</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 子どもの安全見守り活動への協力（随時） 所管施設において「こども 110 番の家」のステッカーを掲示し、子どもの安全確保への協力 2 防犯パトロール活動への協力（12 月末） 所管施設所在の連合町会と協力して防犯提灯の設置および年末警戒パトロールへの参加。 3 犯罪抑止活動（随時） 所管施設前の生活道路の清掃を兼ねて犯罪抑止の見守りを行う。 また、町会が防犯カメラを設置する際に所管施設の場所の一部を提供したり、事業所と公道の境界に防犯カメラを設置して犯罪抑止につなげる。
<p>大阪市PTA協議会</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 理事会、区PTA会長会・情報交換会、会長研修会、役員：委員研修会、広報情報推進委員会等を開催予定。
<p>公益社団法人 大阪府防犯協会連合会</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 地域安全運動・歳末警戒の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ 秋の地域安全運動及び歳末警戒の実施 ○ 全国地域安全運動大阪府民大会の開催（警察との共催） （令和6年9月28日(土)大阪府立労働センター エル・大阪） 2 広報啓発活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ 「大阪府安全なまちづくり推進会議」「大阪市安全なまちづくり推進協議会」と協働した活動の推進 ○ 機関紙「防犯おおさか」での広報啓発（年2回発行） ○ 「安全なまちづくり（地域安全活動資料）」、地域安全運動及び歳末警戒時のチラシ・グッズ等の作成配布 ○ ホームページによる広報（犯罪発生状況、安全なまちづくり関係

	<p>等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 暴力団排除活動の推進（暴力団追放府民大会の後援・理事会参加） ○ 覚醒剤、危険ドラッグ等薬物乱用防止の広報 ○ 特殊詐欺及び大阪重点犯罪の被害防止活動の推進（高齢者、子ども、女性対策の推進） <p>3 防犯団体への支援活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ブロック連絡会の実施（各地区防犯協（議）会及び警察との連携強化） ○ 防犯団体が実施する防犯対策・活動等への助言・支援活動 ○ 防犯自動販売機の設置促進 ○ 防犯団体等へのDVD等貸し出し ○ 防犯功労者に対する各種表彰 ○ 防犯ボランティア育成事業の推進 ○ 特殊詐欺被害防止等への支援及び防犯思想の普及啓発活動 <p>4 防犯キャンペーンへの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ナンバープレート盗難防止ネジ等の斡旋 <p>5 特殊詐欺対策検討部会への参画</p>
大阪府保護司会 連絡協議会	<p>1 大阪市内24地区の保護司会が、各地区において、地域の防犯意識の向上を目指して注意喚起を行い、区民まつり等のイベント会場や街頭において啓発活動を実施する。</p> <p>2 啓発活動の際に配布する物品を一括で調達し、24地区の保護司会に分配し活動の支援を行う。</p>
大阪府民生委員 児童委員協議会	<p>1 地域の子どもたちを犯罪から守るため、地域内の各団体と協力して登下校の見守りを実施する。</p> <p>2 夏休み期間等に夜回りを実施する。（数区にて実施）</p> <p>3 ひったくり、振り込め詐欺などの特殊詐欺の注意喚起を実施する。</p>
一般社団法人 大阪市老人クラブ 連合会	<p>1 高齢消費者被害防止講習会の開催</p> <p>2 交通安全大会・講習会等への参加</p> <p>3 ひったくり等についての注意喚起</p> <p>4 特殊詐欺についての注意喚起及び講習会の開催各区老連で随時実施</p>
一般社団法人 大阪府警備業協会	<p>1 「大阪府民が安全で安心して暮らせるまちづくり」に貢献するため、大阪府警察と締結した「安全・安心まちづくりに関する協定」に</p>

	<p>基づく、防犯パトロールや犯罪被害防止街頭キャンペーンの実施、ドライブレコーダー情報の提供等の社会貢献活動を今後も積極的に行う。</p> <p>2 子どもや女性を狙った犯罪の被害防止を目的とした防犯啓発活動について、大阪府警察と連携し、積極的に実施する。</p> <p>3 「特殊詐欺被害防止」を主眼とした啓発チラシやグッズを作成し、大阪府警察が主催する地域安全運動期間中のキャンペーン等に参加して配布する。</p> <p>4 「全国地域安全運動大阪府民大会」、「大阪府安全なまちづくりキャンペーン」、「盗難防止の日」、「自治体が主催する市民まつり」等の行事やキャンペーン活動に参加し、防犯意識の高揚、啓発活動を実施する。</p> <p>5 機関紙（会報・週報）や当協会ホームページに「安全なまちづくり」に関する活動状況等を掲載し、会員に対する防犯意識の高揚、啓発活動を実施する。（会報：年3回、週報：毎週）</p> <p>6 会員会社に「安まちメール」の子ども被害情報を継続して送付し、安まちアプリのインストールを積極的に広報することで、防犯意識向上を促進する。</p>
<p>NPO法人 大阪府防犯設備協会</p>	<p>1 安全なまちづくり運動への参加と支援</p> <p>(1) 大阪府を始め、市区町村等が推進する防犯対策の一環としての街頭防犯カメラの設置など、府民、自治体、事業者等の依頼に基づく優良防犯設備等の設置などを中心とした地域のインフラの整備に積極的に取り組む。</p> <p>(2) 大阪府防犯優良住宅認定制度の推進 大阪府警察本部、住宅侵入犯罪等抑止対策協議会及び住宅生産振興財団との連携のもと、大阪府防犯優良住宅認定制度（戸建部門、低層マンション部門）や大阪府防犯優良戸建住宅外構認定制度の普及、促進を図り、住宅侵入犯罪の抑止活動に貢献する。</p> <p>(3) 大阪府防犯モデルマンション・駐車場登録制度の審査への参画・支援 (公社)大阪府防犯協会連合会が実施している大阪府防犯モデルマンション登録制度等の支援を強化し、住宅侵入犯罪等の抑止活動に貢献する。</p> <p>(4) 警察署、自治体、府民等からの要請に基づく防犯活動の実施 ① 警察等が行う地域安全活動へ積極的に参加するとともに、府</p>

	<p>民の要請に応じ、防犯教室、防犯診断等を実施する。</p> <p>② 要請に基づき小学校等の防犯診断を実施する。</p> <p>2 安全なまちづくりに関する各種協議会への参画・参加</p> <p>(1) 大阪府・各市区町村安全なまちづくり推進会議（協議会）及び幹事会への積極的な働きかけ</p> <p>(2) （公社）日本防犯設備協会が主催する会議への参画及び関西防犯設備（士）協会連合会との連携強化と連絡会議への参画</p> <p>(3) その他の会議</p> <p>大阪府万引き総合対策協議会、大阪府自動車盗難等防止対策協議会、住宅侵入犯罪等抑止対策協議会、東警備業防犯協議会等へ参画</p> <p>3 防犯機器の展示会等の実施</p> <p>○ 令和6年度通常総会での展示（6月10日・KKRホテル大阪阪）</p> <p>○ 防犯防災総合展2024（5月30日～5月31日・インテックス大阪）</p> <p>防犯機器展示及び防犯相談コーナーの開設</p> <p>○ SECURITY SHOW 大阪2024（10月17日～10月18日・インテックス大阪）</p> <p>防犯機器展示及び防犯相談コーナーの開設</p> <p>○ 防犯設備士更新講習会場での防犯機器展示（セミナー併催）</p> <p>1回目（9月24日、（一社）大阪府警備業協会）</p> <p>2回目（2月25日、（一社）大阪府警備業協会）</p> <p>4 安全なまちづくりの啓発活動</p> <p>○ 「安全で安心して暮らせるまちづくり」（NPO 法人大阪府防犯設備協会広報用パンフレット）、「わが家の防犯対策講座」など安全なまちづくり啓発用パンフレットの配布及び同趣旨のパネルを展示する。（各種イベント参加時）</p> <p>5 犯罪の変化に対応した防犯機器の普及促進</p> <p>(1) 特殊詐欺及び「特定・流動型犯罪グループ」の犯罪に対応した防犯機器の普及促進</p> <p>(2) AIカメラ等高度な能力を持ったカメラの普及促進</p> <p>(3) 災害被災地を対象とした防犯対策の研究と防犯機器の普及促進</p> <p>6 防犯従事者等への教育事業の実施</p> <p>(1) 大阪府防犯設備アドバイザーの拡充と技術・能力の向上</p> <p>大阪府防犯設備アドバイザー講習会を今年度も2日間行い、特に実地教育を行って、防犯診断等現場対応能力の向上を図る。</p>
--	---

	<p>(2) (公社) 日本防犯設備協会主催防犯設備士更新講習への支援及び関西防犯設備(士)協会連合会によるセミナーの実施</p> <p>1 回目(9月24日、(一社)大阪府警備業協会)</p> <p>2 回目(2月25日、(一社)大阪府警備業協会)</p> <p>テーマ「防犯設備におけるサイバー攻撃の現状と対策」</p> <p>(3) 防犯設備士養成講習等の支援</p> <p>(公社)日本防犯設備協会が行う防犯設備士養成講習、総合防犯設備士受験セミナーを広く関係機関、団体、企業等に紹介し、防犯設備士、総合防犯設備士の受験勧誘を積極的に行う。</p> <p>(4) 出入管理システムの調査研究及び研修会の開催</p> <p>出入管理システムの進化が著しい中、一般住宅では、従来の錠前による戸締りが大半を占めているため、防犯優良錠前の普及が極めて重要な要素となっており、錠前事業者との連携強化を図るとともに、錠前メーカーを招致して研修会を開催する。</p> <p>7 その他</p> <p>(1) 協会体制の充実強化を図る。</p> <p>(2) 広報委員会の積極的な活動を通じて、ホームページの有効活用をはじめ、協会広報啓発用パネルの作成、展示など、広く府民に協会の事業内容及び活動状況を広報啓発する。</p> <p>(3) 報道機関への積極的なアプローチ、関係団体の機関誌等への掲載等を積極的に展開する。</p>
<p>一般社団法人 ガールスカウト 大阪府連盟</p>	<p>1 指導者研修時には、活動時の安全については必ず指導する。</p> <p>2 ガールスカウト日本連盟発行「子どもの保護と安全に関する成人会員ガイドライン」を成人会員に周知する。</p> <p>3 SNSなどの個人情報の扱い方の注意点の確認を各団に周知する。</p>
<p>日本ボーイスカウト 大阪府連盟</p>	<p>1 各地区(7地区)において、商業施設等を借用し「全国防災キャラバン2024」を実施し市民の防災意識の高揚を図る。</p> <p>2 時代や地球環境・社会環境の変化、様々な価値観と多様性を考慮した教育を事業活動の中で実践する。</p> <p>3 ボーイスカウト大阪連盟が発刊した「新・野外活動の安全Q&A」改訂版を活用した安全意識の向上を図る。</p> <p>4 配付頂くポスター・チラシの活用を図り安全安心意識の高揚を図る。</p>

<p>日本労働組合総連合会 大阪府連合会</p>	<p>1 今年度も、大阪府に対して「政策・制度予算要請」を実施予定。 大阪市を含む府内の市町村に対しても、同様の要請を実施予定。</p> <p>2 「社会インフラ」の項目については、昨年度の13点を中心に、現状に合わせて編集予定。</p> <p>3 要請内容を構成組織に広く展開し、安全なまちづくりへの啓発に寄与する。</p> <p>※ 要請内容</p> <p>○ 社会インフラ（住宅・交通・情報・防災）施策 【13項目】</p> <p>(1) 交通バリアフリーの整備促進について</p> <p>(2) 安全対策の向上に向けて</p> <p>(3) 運輸事業の交通安全対策・環境対策等について</p> <p>(4) 自転車等の交通マナーの向上について</p> <p>(5) 子どもの安心・安全の確保について</p> <p>(6) 防災・減災対策の充実・徹底について</p> <p>(7) 地震発生時における初期初動体制について</p> <p>(8) 集中豪雨等風水害の被害防止対策について</p> <p>(9) 激甚災害時における公共交通機関の早期復旧に向けた取組</p> <p>(10) 公共交通機関での暴力行為の防止とその対策について</p> <p>(11) 交通弱者の支援強化に向けて</p> <p>(12) 持続可能な水道事業の実現に向けて</p>
<p>日本郵便株式会社 大阪北郵便局</p>	<p>1 広報啓発物の掲示等の推進</p> <p>2 大阪市包括連携協定の推進</p> <p>(1) 地域見守り活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 道路や公共設備の損傷を発見した際の通報 ・ 配達先で家屋・住人の異常を発見した場合の通報 ・ 不法投棄などを発見した際の通報 <p>(2) 区政・市政状況のPR</p> <p> 広報紙等の社内回覧及びお客さま窓口配架</p> <p>(3) こども110番の家事業への協力</p> <p> 郵便局窓口へのステッカーの掲出、取組の啓発</p> <p>(4) ポスター・チラシのお客さま窓口への配架</p> <p> 項番1の広報啓発物のほか、個別に要請があった場合に大阪市内の各郵便局において掲出・配架を行う。</p> <p>3 特殊詐欺被害防止への取組</p> <p> 各郵便局のお客さまルーム及びATMコーナー等で啓発チラシの配</p>

	<p>架及びステッカーの掲出。</p> <p>また、不審な取引を迫られているお客さまへの声かけや相談対応を行う。</p> <p>4 大阪府高齢者にやさしい地域づくり推進協定に基づく地域づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者等の見守り活動 ・ 認知症に対する正しい知識の習得 ・ 高齢者等の消費者被害防止への取組 <p>5 スマートスピーカーを活用したみまもりサービスの提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者みまもり、介護予防、障がい者サポート、防災面での活用をご提案 <p>6 空き家調査事務の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家の外観調査事務を郵便局で受託できることをご提案
大阪府	<p>1 地域安全センターの活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の情勢に応じた地域安全センター設置箇所の見直し。 ○ 「治安対策ニュース」、「治安対策課通信」や府ホームページ等の各種広報媒体で好事例、効果的な取組を広報することによる地域安全センター及びボランティア団体の活性化。 ○ 防犯教室や見守り活動等、地域安全センターの取組への参加による、防犯ボランティア団体の活性化。 <p>2 企業における社会貢献活動への取組の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 公民連携デスクと連携した企業における防犯活動の取組への働き掛け。 ○ 各種防犯キャンペーンで配布する啓発物品の提供依頼や、従業員に対する防犯意識向上のための研修の実施。 <p>3 防犯リーダー等の養成及び防犯ボランティア活動への参加啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪ランニングパトロールをはじめとした、「ながら見守り活動」の普及促進。 ○ 「安全・安心なまちづくりマニュアル」を更新、活用した研修会等の実施と防犯リーダーの養成。 ○ 消費生活センター等と連携した、特殊詐欺等の被害防止に協力する防犯リーダーの養成。 ○ ツイッターを活用した、幅広い世代に対する広報啓発活動の推進。 <p>4 青色防犯パトロール活動の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業者団体への青色防犯パトロール車寄贈の働き掛け及び寄贈車

	<p>の市町村への配車。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 府保有の青色防犯パトロール車を活用した、児童の登下校時における見守り活動支援。 <p>5 ホームページの活用による防犯ボランティア活動の紹介、防犯ボランティア支援などの積極的な情報の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯ボランティア団体の取組事例の紹介。 ○ 大阪府安全なまちづくりボランティア団体表彰受賞団体の紹介。 <p>6 庁内ウェブページ等を活用した府職員の防犯意識の向上や防犯活動への参加促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 庁内ウェブページや庁内放送等を利用した、府職員への防犯情報の提供による防犯意識向上の促進。 ○ 府民へ危害が及ぶおそれのある事案が発生した際の、迅速的確な情報発信・注意喚起の実施。 <p>7 基礎自治体との連絡調整</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市町村防犯担当者会議の開催。 ○ 自治体への犯罪情報や効果的な防犯対策情報の提供。 ○ 防犯環境整備状況の把握・資料化と情報共有の実施。 <p>8 教職員に対する安全対策研修の促進及び防犯教育の推進支援</p> <p>「学校安全教育研究協議会」及び「防犯教室講習会」、「交通安全教室」の各開催。</p> <p>9 犯罪多発場所等における防犯対策の推進</p> <p>犯罪情勢に応じた、自治体、事業者、防犯ボランティア団体等への防犯研修、キャンペーン等広報啓発の実施。</p> <p>10 実践的・体験型交通安全事業の実施</p> <p>自転車シミュレータを活用した効果的な交通安全講習の実施。</p> <p>11 犯罪抑止に向けた街頭キャンペーン等の実施</p> <p>安全なまちづくり推進月間や地域安全運動等への参画を通じた防犯意識の向上。</p> <p>12 地域安全マップの普及促進</p> <p>子どもが犯罪被害に遭いやすい危険個所等の情報提供による地域安全マップの作成支援及び普及促進。</p> <p>13 府民に対する「治安対策に向けたアンケート調査」の実施</p> <p>「おおさかQネット」を活用した、府民への治安対策に関するアンケート調査の実施。</p> <p>14 地域に根ざした少年非行対策を進めるための市区町村における少年非行防止活動ネットワークへの支援</p>
--	--

	<p>15 少年の非行及び犯罪被害防止活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 夜間等における街頭巡回への同行による、声掛け活動の実施。 (少年非行防止活動ネットワークへの活動支援) ○ インターネット上のいじめ等対策事業の実施。 大阪の子どもを守るサイバーネットワークアドバイザー会議等での対策検討。 <p>16 小・中学校における生徒指導体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪府少年サポートセンター学警補導連絡会等の開催による、小・中学校との連携強化。 ○ 小・中学校への「児童・生徒支援コーディネーター」の配置。 ○ いじめ虐待等対応支援体制の構築。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒指導上の課題に迅速かつ適切に対応するとともにその未然防止に向けた生徒指導体制の構築。 ・ 中学校に生徒指導主事の負担軽減のため非常勤講師を配置。 ・ 小学校へのスクールソーシャルワーカーサポーターの配置。 <p>17 少年警察ボランティア及び青少年指導員との連携 少年警察ボランティアと連携した少年非行防止対策の推進。</p> <p>18 青少年健全育成条例等の効果的な運用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 有害環境浄化活動の促進。 <ul style="list-style-type: none"> ・ キタ、ミナミ等繁華街の夜間立入制限施設への条例遵守状況調査。 ・ 有害図書類の区分陳列等の条例遵守状況調査及び図書類自動販売機の条例遵守状況調査。 ・ 有害役務営業店舗への条例遵守状況調査。 ○ スマートフォン等を介した被害の防止に向けた取組の促進。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 青少年のフィルタリングの利用促進に向けた教育・啓発活動の推進。 ・ 青少年のネットリテラシー向上に向けた教育・啓発活動の推進。 ・ 携帯電話販売店舗への条例遵守状況調査の実施。 <p>19 少年非行防止・暴走族追放のための広報啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 少年非行・被害防止強調月間における広報の実施。 ○ 少年非行防止対策関係会議への参画。 <p>20 非行等問題行動のある少年に対する立ち直り支援 少年の関心や状況に応じたプログラムや体験活動等による、立ち直り支援の実施。</p>
--	--

	<p>21 少年非行防止に向けた保護者・家庭への支援 少年サポートセンター育成支援室立ち直り支援を通じた保護者・家庭への支援。</p> <p>22 無職少年に対する自立・就労支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪府子ども・若者民間支援団体連絡会議の活用。 ○ 青少年自立支援事業の実施。 孤立状態に置かれているひきこもり当事者やその家族、支援者をつなげる「場」を設けるため、居場所イベントや当事者会等を実施する市町村を支援。 ○ 若年無業者の職業的自立支援の実施。 OSAKAしごとフィールドにおいて大阪府地域若者サポートステーションと一体的に支援を実施することによる若年無業者の職業的自立支援を実施。 <p>23 まちぐるみでの子ども見守り活動の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域住民、事業者等に対する子ども見守り活動への参画の働き掛け。 ○ 事業者団体と連携した、キャンペーン等での防犯ブザー等の配布、普及促進。 <p>24 学校の安全確保対策の推進 地域学校安全指導員（スクールガード・リーダー）の配置。</p> <p>25 こども 110 番運動の活性化 「こども 110 番の家」及び「動くこども 110 番」の広報啓発の推進。</p> <p>26 非行防止・犯罪被害防止教室の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校高学年に対する「非行防止・犯罪被害防止教室」の実施。 ○ 小学校段階での規範意識の向上を目的として府内全小学校での非行防止教室等の実施。 <p>27 道路・公園、その他公共交通における防犯環境の整備 地域の実情に応じた、府営公園における指定管理者による監視カメラの設置。</p> <p>28 自転車通行環境・空間の整備</p> <p>29 無電柱化事業の促進及び美観形成等による交通・防犯環境の整備</p> <p>30 住まいの防犯対策の普及 「大阪府防犯優良住宅認定制度（戸建・低層マンション）」の推奨、同制度及び「防犯モデルマンション」等の広報啓発活動。</p> <p>31 府営住宅における防犯環境の整備</p>
--	---

	<p>32 ひったくりの発生状況に応じた、ひったくり防止カバーの普及促進</p> <p>33 子どもや女性を対象とした性犯罪等の未然防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 性犯罪被害防止に向けた効果的な広報啓発活動の推進。 ○ 事業者団体等と連携した防犯ブザーの配布、普及促進。 ○ こども 110 番運動の広報啓発による「こども 110 番の家」、「動くこども 110 番」の普及促進。 ○ 女性に対する性犯罪被害防止研修・キャンペーン等の実施。 ○ 府保有の青色防犯パトロール車を活用した、児童らの登下校時における見守り活動支援。 ○ 大阪府子どもを性犯罪から守る条例における社会復帰支援活動の推進。 ○ 性犯罪被害防止に向けた効果的な広報啓発活動。 <p>34 サイバー犯罪の手口に関する関係機関との情報共有</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 詐欺サイト及び偽サイトに関する情報の共有。 ○ サポート詐欺やビジネスメール詐欺等の新たなサイバー犯罪手口に関する情報の共有。 <p>35 特殊詐欺被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 府内各部局、警察、自治体、事業者等と連携した被害防止に関する広報啓発の実施。 ○ 消費生活センターと連携した被害防止対策の推進。 ○ 特殊詐欺被害防止緊急対策事業による市町村への特殊詐欺対策機器の普及促進。 ○ キャンペーンや各会議への参画を通じた特殊詐欺対策機器の普及促進。 <p>36 高齢者の見守り活動など支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 公民一体の高齢者の見守り活動の推進。 「大阪府高齢者にやさしい地域づくり推進協定」の締結及び同協定に基づく取組の推進。 ○ 大阪府警察本部等と連携した高齢者見守り強化のための啓発。 事業者向けの見守り者啓発のポスター等の配布による従業員への周知。 <p>37 企業等と連携した自動車関連犯罪の被害防止対策の推進</p> <p>関係団体、企業と連携した自動車関連犯罪被害防止に関する広報啓発活動の実施。</p> <p>38 駐車場・駐輪場設置者等への防犯設備の整備に係る啓発、協力要請</p> <p>39 自転車の鍵掛け及び防犯効果の高い鍵の取付けの啓発・指導</p>
--	--

	<p>関係団体・企業と連携した自転車盗難防止啓発物品の配布、広報の実施。</p> <p>40 重層的なネットワークを活用した自転車盗難防止対策の推進 「大阪府自転車盗難等防止対策協議会」のネットワークを活用した自転車盗難防止対策の実施。</p> <p>41 社会のルール・マナー向上のための広報・啓発活動の推進 「大阪府中学校生徒会サミット」の開催による規範意識の醸成、市町村内のネットワーク構築や各校の生徒会活動の活性化の推進。</p> <p>42 地域における規範意識高揚キャンペーン（自転車の放置、無灯火、二人乗り等の追放）の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「大阪府自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」に基づいた活動の推進。 ○ 大阪府交通対策協議会の定める「府民運動大綱」に基づく各季の運動の推進。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種広報媒体を活用した広報、条例内容の周知啓発。 ・ 全年齢層へのヘルメット着用の促進。 <p>43 薬物乱用防止啓発活動等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 薬物乱用防止の広報啓発。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大阪府青少年指導員連絡会議等の活用。 ・ 各種啓発キャンペーンの実施。 ・ 薬物乱用防止の指導・教育の充実強化。 ・ 府政だより等による広報実施。 ○ 学校における薬物乱用防止教育の実施。 <p>44 自転車のマナーアップ向上に向けた駐輪場の整備・設置の促進 自転車マナーアップ強化月間及び駅前放置自転車クリーンキャンペーンの実施。</p> <p>45 不法投棄監視の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 不法投棄の抑制を目的とした監視カメラの適切な管理。 ○ 定期的な道路パトロールによる不法投棄の早期発見・撤去。 <p>46 落書き・投棄ゴミの早期排除・ボランティアと協働した取組の推進 地域住民と協働した活動の実施。</p>
大阪府警察	<p>1 地域安全センターの活動支援 地域安全センターを活用した防犯教室、合同パトロール等の実施及び地域住民の防犯意識の高揚と防犯ボランティア活動への協力依頼の実施</p>

	<p>2 企業における社会貢献活動への取組の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 協定を締結した事業者への犯罪情勢及び地域安全情報等の提供と広報啓発等に対する協力の依頼 ○ 事業者に対する各種情報の共有及び防犯活動への働き掛けの推進 ○ 企業の特色や学生の知見を活かした防犯啓発物品等の共同製作に対する働き掛けの推進 ○ 報道事業者に対する防犯情報発信の働き掛けや商業施設に対する防犯広報への協力の依頼 ○ 事業者に対する見守り活動やランニングパトロール等防犯CSR活動への参加の促進と協働した活動の推進 <p>3 防犯リーダー等の養成及び防犯ボランティア活動への参加啓発の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯ボランティア団体等と連携した特殊詐欺等被害防止活動の推進 ○ 犯罪発生状況の提供やボランティア活動に関する助言、若い世代が防犯ボランティアに参加しやすい活動支援の推進 <p>4 青色防犯パトロール活動の促進</p> <p>犯罪発生実態の情報提供や合同パトロールの実施等による効果的な青色防犯パトロール活動の支援</p> <p>5 ホームページの活用による防犯ボランティア活動の紹介、防犯ボランティア支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各種広報媒体を活用した自主防犯行動を促す情報の提供 ○ 安まちアプリの登録勧奨 <p>6 犯罪多発場所等における防犯対策の推進</p> <p>自治体や事業者に対する犯罪多発場所や通学路等への防犯カメラ設置に向けた働き掛けの推進</p> <p>7 犯罪抑止に向けた街頭キャンペーン等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 活発な防犯活動を継続させるための防犯功労者、防犯功労団体に対する各種表彰の実施 ○ 地域安全運動期間や毎月 11 日の「安全・安心まちづくりの日」における街頭キャンペーン等の広報啓発活動の実施 <p>8 地域に根ざした少年非行対策を進めるための市区町村における少年非行防止活動ネットワークへの支援</p> <p>少年非行防止活動ネットワークの活動実態に即した支援の実施</p> <p>9 少年の非行及び犯罪被害防止活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 少年非行及び犯罪被害の未然防止活動の推進
--	--

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関係機関・団体等との合同補導の実施 ・ 地域の実態に即した街頭補導の強化 ・ 歓楽街における夜間帯の街頭補導及び少年を福祉犯被害から守る活動の推進 ・ サイバーパトロール等による犯罪被害の未然防止活動の推進 <p>10 小・中学校における生徒指導體制の強化 学校訪問活動等の実施による学校との連携強化の推進</p> <p>11 少年警察ボランティア及び青少年指導員との連携 少年警察ボランティアと連携した少年非行防止対策の推進</p> <p>12 青少年健全育成条例等の効果的な運用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 有害環境浄化活動の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ キタ、ミナミ等繁華街の夜間立入制限施設への条例の遵守状況調査 ・ 有害図書類等の区分陳列等の遵守状況調査及び図書類自動販売機の遵守状況調査 ・ 夜間立入制限施設及び有害役務営業店舗への条例の遵守状況調査 ○ インターネット利用に関する教育及び広報啓発活動の推進 <p>13 少年非行統計に基づく街頭補導活動等各種少年非行防止活動の推進 少年非行統計の分析及び効果的な活用の推進</p> <p>14 少年非行防止・暴走族追放のための広報啓発 効果的な広報啓発活動の推進</p> <p>15 非行等問題行動のある少年に対する立ち直り支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 少年に手を差し伸べる活動の推進 ○ 科学的アプローチを用いた立ち直り支援活動の推進 <p>16 まちぐるみでの子ども見守り活動の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 犯罪の発生時間・場所等を踏まえた見守り活動の推進 ○ 子ども安全見守り隊が効果的な見守り活動を行えるよう、子どもに対する声掛け事案の発生状況等の情報提供 ○ 日常生活や事業活動をしながら子ども見守り活動を行う「ながら見守り活動」の促進 <p>17 非行防止・犯罪被害防止教室の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校高学年に対する「非行防止・犯罪被害防止教室」の実施 ○ 小学校段階での規範意識の向上を図るため、府内小学校での非行防止教室等の実施 <p>18 繁華街等における防犯設備の整備</p>
--	--

	<ul style="list-style-type: none"> ○ 街頭防犯カメラシステムの維持、管理、更新に向けた整備の推進 ○ 経年劣化した街頭防犯カメラ撤去の推進 ○ あいりん地区内の街頭防犯カメラ更新に向けた整備の推進
19	<p>自転車通行空間の整備</p> <p>道路管理者と連携した自転車通行空間整備の推進</p>
20	<p>地域における防犯カメラ等効果的な防犯設備の普及促進及び整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自治体に対する防犯カメラ等の防犯環境整備の促進に向けた資料提供や働き掛けの実施 ○ 新駅や都市開発の整備事業を実施する自治体等に対する防犯カメラ設置の働き掛けの実施
21	<p>住まいの防犯対策の普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「大阪府防犯優良住宅認定制度（戸建部門）」、「大阪府防犯優良住宅認定制度（低層マンション部門）」及び「大阪府防犯優良戸建外構認定制度」の普及促進 ○ 「防犯モデルマンション」、「防犯モデル駐車場」の普及の促進
22	<p>子どもや女性を対象とした性犯罪等の未然防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 女性に対する性犯罪被害防止キャンペーン等の実施による子供や女性を守る機運の醸成 ○ 大学、専門機関等の知見を活用した性犯罪被害防止研修・防犯教室による女性の防犯意識の向上 ○ 子供や女性に対する声掛け等、性犯罪等の前兆とみられる事案に対する迅速な対応の推進 ○ 再犯防止措置対象者に対する再犯防止対策の推進
23	<p>サイバー犯罪被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ サイバーセキュリティ意識の向上を図るため自治体、事業者、学校等と連携した広報啓発活動の実施 ○ インターネットバンキング、偽サイト等のフィッシング詐欺及びSNS投資詐欺等に関する被害防止対策の推進 ○ サイバー防犯ボランティア活動の更なる活性化と活動支援の推進
24	<p>特殊詐欺等被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自治体と連携した特殊詐欺対策機器普及の促進 ○ 自治体、事業者等と連携した被害防止に関する広報啓発の実施 ○ 消費生活センターと連携した被害防止対策の推進 ○ X上の募集、応募に対する警告、注意喚起等特殊詐欺等の犯罪に加担しない取組の強化 ○ 新たな手口であるSNS型投資詐欺・ロマンス詐欺被害防止に関する

	<p>る広報啓発の実施</p> <p>25 水際対策の強化推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 官民一体となった「ストップ！ATMでの携帯電話」運動の推進 ○ コンビニエンスストア等の企業と連携した声掛け訓練等の実施 ○ 金融機関職員等への声掛け等の協力要請による未然防止対策の推進 ○ 金融機関に対するATM引出・振込制限、モニタリングなどの協力依頼の推進 ○ 還付金詐欺の振込で利用されたATMにおける、高齢者等への声掛けを中心とした警戒の強化 <p>26 だまされないための電話対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢者宅等に対する防犯機能付電話機等の設置及び留守番電話機能の活用呼び掛けの推進 ○ ホームページ等における特殊詐欺対策機器の紹介 ○ NTTの高齢者を対象としたナンバーディスプレイ無償化等に係るサービス活用の推進 ○ 国際電話不取扱受付センターへの利用休止申込みの促進 ○ 全国防犯協会連合会の優良防犯電話の普及事業（自動録音機3,000台）に伴う協力 <p>27 企業等と連携した自動車関連犯罪の被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 一般社団法人日本損害保険協会近畿支部等の関係団体・企業と連携した自動車関連犯罪の被害防止に関する広報啓発物品の作成と防犯活動の推進 ○ 関係団体・企業と連携した府下一斉ナンバープレート盗難防止ネジ無料取付キャンペーン等による防犯器具の普及促進 ○ 「大阪府自動車盗難等防止対策協議会総会」の開催による関係機関・団体との情報共有と連携の強化 <p>28 駐車場・駐輪場設置者等への防犯設備の整備に係る啓発、協力要請</p> <p>「大阪府自転車盗難等防止対策協議会総会」を開催し、自転車関連犯罪の現状を情報共有して、駐輪場管理者に対し連携強化と被害防止の働きかけを実施</p> <p>29 自転車の鍵掛け及び防犯効果の高い鍵の取付けの啓発・指導</p> <p>「大阪府自転車盗難等防止対策協議会」の会員団体と連携した自転車の鍵掛け及び防犯効果の高い鍵の取付けの啓発・指導の実施</p> <p>30 重層的なネットワークを活用した自転車盗防止対策の推進</p> <p>「大阪府自転車盗難等防止対策協議会」の会員団体や協力企業等と</p>
--	--

	<p>協働した自転車盗難及びバッテリー盗難の被害防止対策の推進</p> <p>31 地域における規範意識高揚キャンペーン（自転車の放置、無灯火、二人乗り等の追放）の推進</p> <p>○ 「大阪府自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」に基づいた活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種広報媒体を活用した広報啓発活動 ・ 条例内容の周知啓発 ・ 全年齢層へのヘルメット着用の促進 ・ 自転車マナーアップ強化月間中（11月実施予定）における広報啓発活動の推進 <p>32 違法駐車排除活動の活性化</p> <p>違法駐車の実態に即した駐車監視員の効果的かつ弾力的な運用の推進</p>
大阪市	資料6参照